

三重田島針を使った

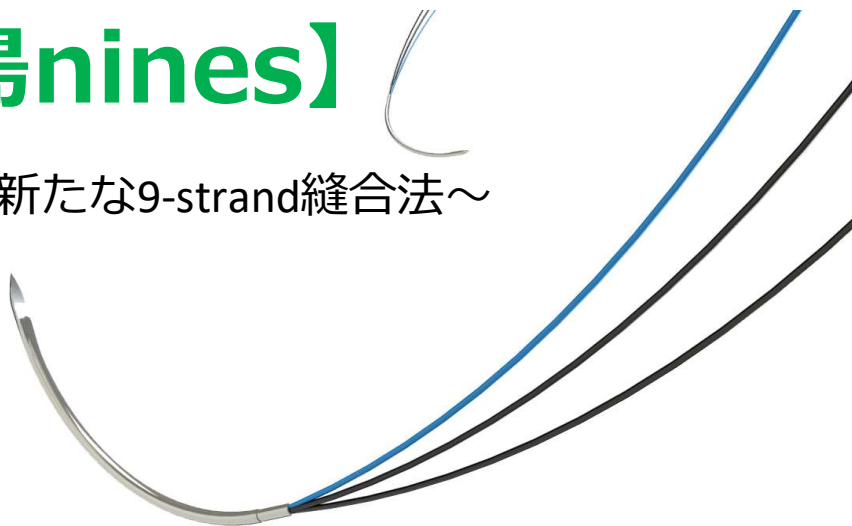
【田島nines】



～屈筋腱に対する新たな9-strand縫合法～

Dr.'s Voice

一般財団法人
新潟手の外科研究所
森谷浩治先生



製品特徴

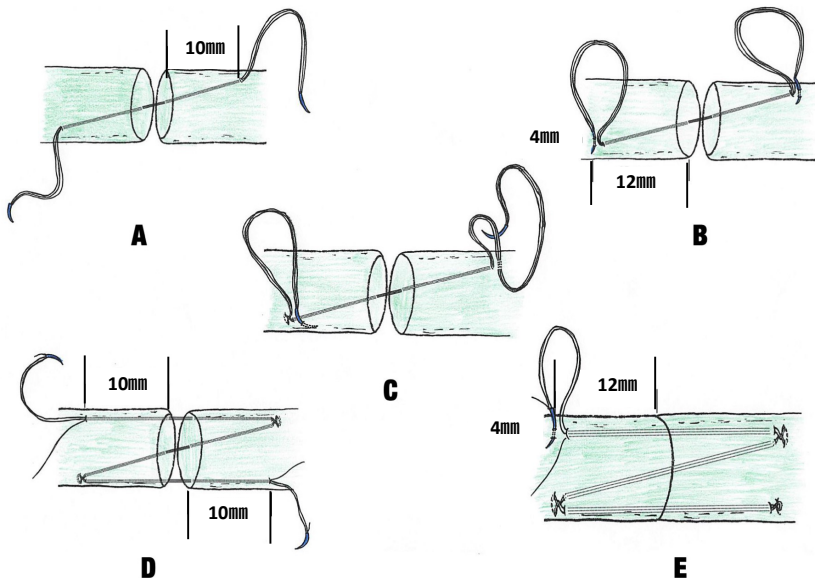
Kessler変法に代表される縫合糸の横要素が腱把持部を構成する縫合法は、縦要素のみから構成される縫合法よりも縫合強度が劣ります。1) また、縫合糸が斜走していても縫合強度低下の原因とはなりません。2)

今回、縫合糸が縦走ないし斜走するLim and Tsai法を三重ナイロン糸両端針の三重田島針で実施する新たな9-strand縫合法の<田島nines>を紹介させていただきます。

基礎データ

早期自動運動療法には「腱接合部が2mm離開するために30ニュートン(N)以上の張力を有する」縫合法が必要です。3) 田島ninesは補助縫合を用いずとも2mmの間隙形成を防ぐために39.2Nの張力を有しています。3)

縫合方法



A.右側断端の断面から10mmにある奥側から三重田島針を刺入して断端中央に出し、左側腱断端中央に三重田島針を刺入して、断面から10mmにある手前側に出します。

B.右側断面から12mm離れた腱線維を幅4mm深さ2mmだけすくうように針を通してします。

C.生じたループに三重田島針を通してロッキング縫合を作製します。

D.腱断端から10mm部に針を刺入して腱断面に出し、それに対向する対側腱断面に針を刺入して、腱断端から10mm離れた部位に出します。

E.3本のナイロン糸の1本を切り（青色推奨）腱断面から12mm離れた腱線維をすくうように針を通してから緊張をかけて縫合糸を締結します。

参考文献

- 1) Wu YF, Tang JB. J Hand Surg Eur Vol 2021;46:836-41. 2)Moriya K, Maki Y, Koda H, et al. J Hand Surg Eur Vol 2023;48:1074-9. 3) 森谷浩治. 日整会誌 2024;98(掲載予定).

商品内容	製品コード	標準価格
両端角針12mm弱彎 / 4-0黒ナイロン2本・青ナイロン1本 20cm	WSP12AAG04N-T20	¥27,990

※ ナイロン糸付縫合針（ポリアミド合成繊維） 16000BZZ01909000 ※ クラス分類3 ※ 入数 10本